

PC床版端部処理システム

～プレキャストPC床版のはく落防止対策～

【特許 第6644933号】

プレキャストPC床版は、PCケーブルのかぶりを確保するため、版の端部が後打ち部構造となりコンクリート片のはく落による第三者被害や品質低下が懸念されます。

「PC床版端部処理システム」は、後打ち部が表面にほとんど露出されないため、コンクリート片のはく落に対して、発生確率と発生時の重大性が極めて小さく安全性が向上します。

従来構造に対する優位点

安全性の向上	後打ち部が表面にほとんど露出されないため、コンクリート片のはく落に対して発生確率と発生時の重大性が極めて小さい
環境性の向上	充填材を後打ちする際の型枠が不要になるため、天然資源の保護、産業廃棄物の発生抑制、CO ₂ 排出量の削減に繋がる
施工性・生産性の向上 工程の短縮	型枠組立作業が不要で、コンクリート打設後の端部処理時間も短い 床版1枚あたり1.0h
品質の向上	後打ち部の充填状況を複数箇所から目視確認できるため、充填不良リスクが減少
経済性の向上	型枠組立にかかる労務費の減少、型枠材料費の減少

従来構造と「PC床版端部処理システム」の比較

従来構造

後打ち部が表面に大きく露出されるため、コンクリート片のはく落が懸念される

PC床版端部処理システム

後打ち部が表面にほとんど露出されないため、コンクリート片のはく落リスクが極めて小さい



STEP 1 切断孔の箱抜き材とボンドレスホースの設置



STEP 2 切断孔の箱抜き材とボンドレスホースの撤去



STEP 3 PCケーブルの切断・撤去



STEP 4 切断孔内の清掃



STEP 5 プラスチック栓の設置



STEP 6 無収縮モルタルの充填 エア抜き孔より充填目視確認1回目



STEP 7 プラスチック栓の撤去 充填目視確認2回目



STEP 8 仕上げ材による後埋め

